

令和8年4月

令和8年度 学校経営計画

大田区立矢口西小学校

校長 木村 啓一

昨年度、開校105周年に関する行事を行いました。記念集会では、こどもたちが矢西の105年という長い歴史の中で1万人を超える卒業生がいる学校であり、地域に大切にされてきた学校であることを知りました。今年度も伝統を大切にしながらも新しい時代にたくましくしなやかに生きるために、知・徳・体のバランスのとれた力の育成を目指して教育活動を行ってまいります。改築工事も着々と進み、今年度は12月から1月にかけて各教室等の引越しを予定しております。校舎改築中においても、教育活動の内容の質やこどもたちの楽しみを減らさないようにするために、教職員、家庭、地域が一丸となって力を合わせて取り組む必要があります。保護者や地域の皆様には、ボランティア等のお力添えをいただくことで、できないから諦めるのではなく、こどもたちのために、できることを続け、よりよい活動ができるよう、引き続きご理解とご協力をお願いいたします。今年度も「こどもたちの笑顔とあたたかさあふれる活動」を目指しながら家庭、地域とともに歩み、教育活動を推進してまいります。

【おおた教育ビジョン 第4期大田区教育振興基本計画】

笑顔とあたたかさあふれる未来を創り出す力を育てます

【本校の教育目標】

考える子 感じる子 鍛える子

1 教育目標に基づく基本方針について

考える（知）感じる（徳）鍛える（体）のバランスのとれた子の育成を目指します

- ◆考える…確かな学力と協働的な学びの定着
- ◆感じる…豊かな心の育成
- ◆鍛える…健康・安全・運動習慣の育成

2 目指す学校像

① 変化に対応し、たくましくしなやかに生きるこどもをはぐくむ学校

不確実で変化の激しい社会において、粘り強くあきらめずに挑戦する心身ともに強くなるようとする「たくさしさ」、そして学習や生活において自ら課題を見付け、課題に対して工夫して柔軟に適應する「しなやかさ」の育成を目指します。

○基礎学力の定着

- ・算数での習熟度別学習指導、放課後補習教室（算数）、朝読書、読み聞かせ
- ・学校図書館の充実→読書学習司書を中心に環境を整備し、読書活動の推進を行います。
- ・ICT 機器（タブレット端末）の活用、各種支援員の活用

○未来を創り出す学習活動の展開

- ・多様な考えを認め、協働的に学び、振り返りを大切にする学習
- ・一人一人のマイスタート、マイゴールを大切にした学習活動
わかることやできることを実感し、学ぶ楽しさを味わいながら、学び方を身に付けていきます。（自ら考え、判断し、実践する力の育成）
- ・大田区独自教科「おおたの未来づくり」（5・6年生）の充実（校内研究）
創造的な資質・能力や主体的に学習に取り組む態度の育成を目指します。6年生では「地域の創生」5年生では「ものづくり」の視点をとおして、地域や社会との関わりの中で、物事を多面的に捉える力や粘り強く課題解決に向けて取り組む力を育てます。
- ・体験的な学習や専門家による出前授業・教科横断的な学習・創造、探究する力の育成
- ・外国語指導員（ALT）と連携しながら、外国語でのコミュニケーションを図る学習
- ・体力の向上、健康の増進を目指す学習
（ガス橋グラウンドでの運動、体育補助員との連携、「一校一取組」運動の実施、学校保健委員会、体育・健康教育授業地区公開講座、「早寝、早起き、朝ごはん」の取組）

② 教職員が使命感をもち、こども、保護者、地域に信頼される学校

○教師は授業力の向上を目指して授業改善に努め、魅力ある授業づくりに向けて校内研究や校外での研究の充実を図ります。

- ・こどもたち一人一人に寄り添う姿勢での深い児童理解と情報の共有、組織的対応
- ・異学年交流（やにしタイム）の充実
- ・「子供の心サポート月間」（6月11月）でのSCとの連携
- ・特別支援教育の推進（矢口特別支援学校のセンター的機能の活用・矢口中との連携）
- ・サービス事故防止
- ・OJT等による専門性や授業力の向上
- ・教師の働き方改革による教育活動の質の向上 ・メンタルヘルスの組織的対応

③ 学校・家庭・地域が連携し、地域とともに歩み、こどもをはぐくむ学校

○学習環境の整備を行い、区や地域、家庭と連携を図り安全・安心な活動を推進します。

- ・地域行事へのお知らせを発信し、地域を愛し、大切にする子の育成
（コミュニティ・スクールの充実）
- ・教職員一人一人の危機管理意識を高め、こどもの安全を優先した教育活動の展開
（安全点検・避難訓練・防犯教室・交通安全・風水害等）
- ・こどもが安心と感じる居場所づくり
- ・基本的な生活習慣の定着 「挨拶」（語先後礼）

令和8年度 大田区立矢口西小学校 学校経営計画

おおた教育ビジョン「笑顔とあたたかさあふれる未来を創り出す力を育てます」

基本方針1 持続可能な社会を創り出すグローバル人材を育成します

基本方針2 誰一人取り残さず、こどもの可能性を最大限に引き出します

基本方針3 すべての区民が未来を担うこどもを育て、ともに学び続けます

学校の教育目標

- ・考える子
- ・感じる子
- ・鍛える子

学習指導要領が示す3つの資質

- ・生きて働く知識・技能
- ・未知の状況でも対応できる思考力・判断力・表現力
- ・学びを人生や社会に生かそうとする学びに向かう力・人間性

めざす学校像「こどもが主役のコミュニティスクールやにし」

○変化に対応し、たくましくしなやかに生きるこどもをはぐくむ学校

○教職員が使命感をもち、こども、保護者、地域に信頼される学校

○学校・家庭・地域が連携し、地域とともにこどもの成長をはぐくむ学校

基礎学力の定着

- ・習熟度別学習指導、放課後補習教室（算数）
- ・タブレット端末の活用（ドリル学習）
- ・読書活動の推進、学校図書館、矢口図書館
- ・各種支援員との連携
- ・「読むこと・書くこと・聞くこと・話すこと」の発達段階に応じた定着

教職員の指導力や専門性の向上

- ・OJT や研修による専門性や授業力の向上
- ・深い児童理解と情報の共有、組織的対応
- ・「子供の心サポート月間」（6月11月）、SCとの連携
- ・特別支援教室巡回教員との連携
- ・働き方改革の推進とサービスの厳正

未来を創り出す学習

- ・ICT 機器の活用
- ・多様な考えを認め、協働的に学び、振り返りを大切にする学習
- ・一人一人のマイスタート、マイゴールを大切にした学習活動
- ・「おおたの未来づくり」（5・6年生）の充実
- ・体験的な学習や専門家による授業

教育環境の向上・整備

- ・こどもが安心とを感じる居場所づくり
- ・屋上、体育館、プールの有効活用
- ・近隣中学校、区施設の利用
- ・安全パトロールの実施
- ・改築工事における区・業者との連携、保護者や地域への情報発信

互いに認め合い、人を思いやる心の育成

- ・やにしタイム（異学年交流）の充実
- ・特別支援教育の充実
- ・いじめの未然防止・早期発見、早期解決
- ・「学校のきまり」に基づいた生活指導
- ・道徳、人権教育の充実

学校・地域の特色を生かした教育

- ・学校運営協議会の実施
- ・学校支援地域本部
- ・保幼小連携、小中一貫教育の推進
- ・学校防災拠点